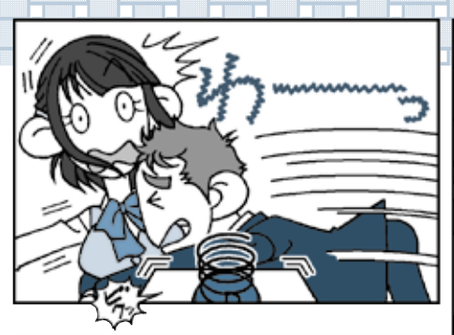
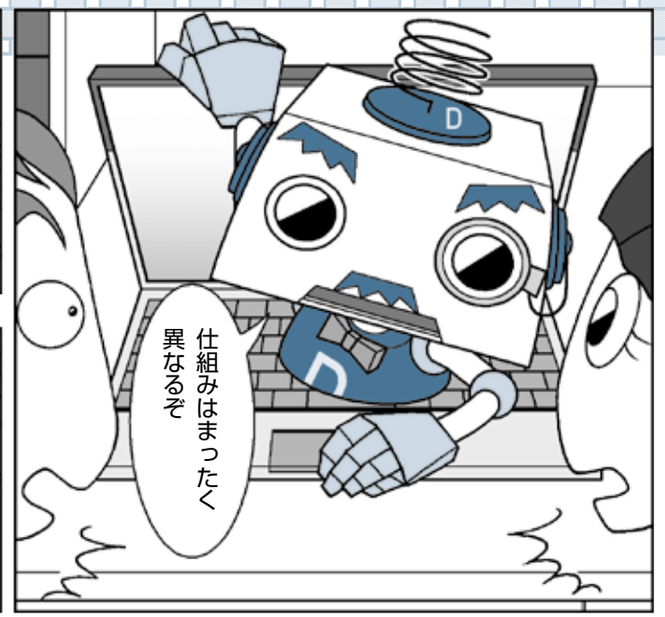
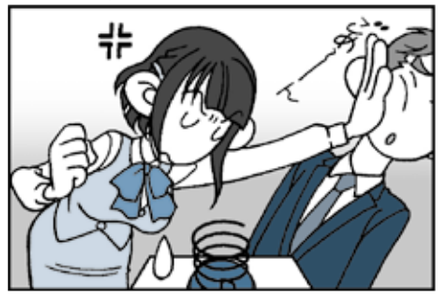
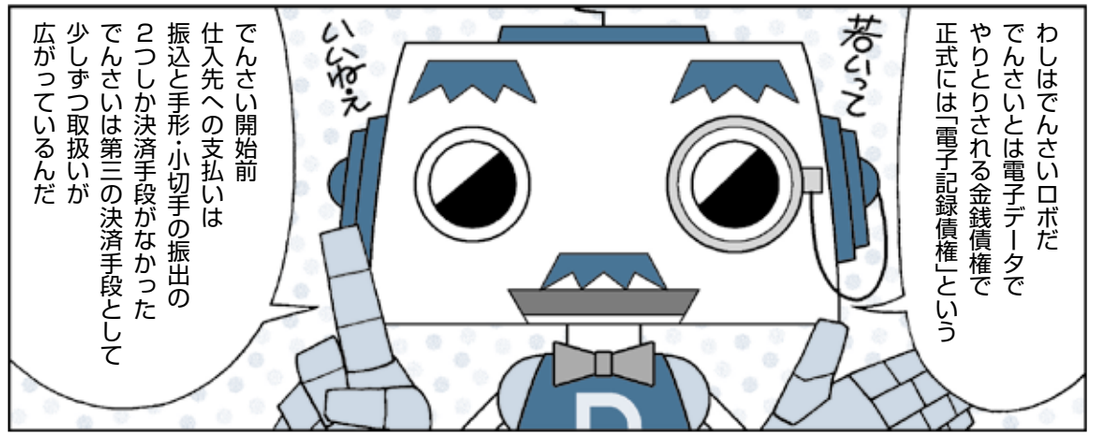
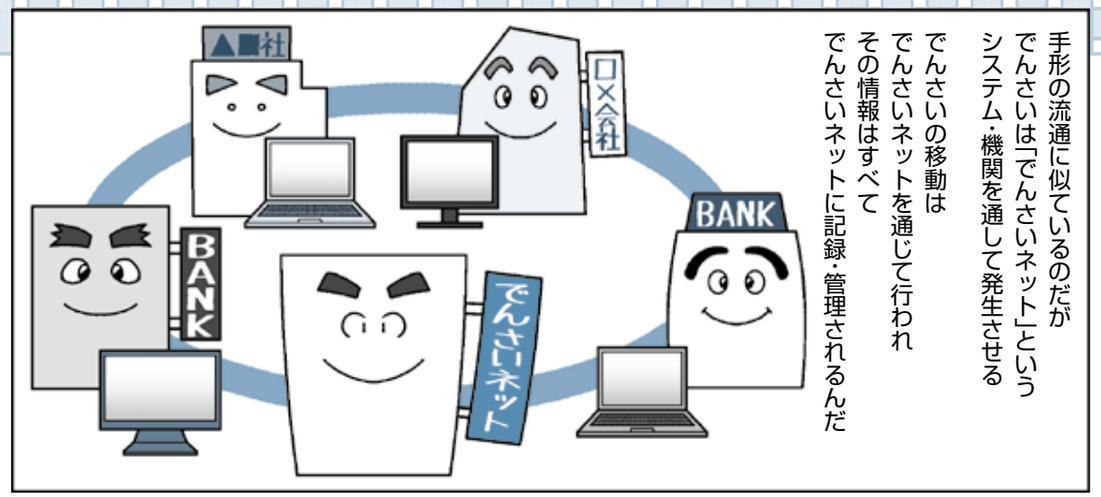

ゆ〜〜〜っ
ビ


仕組みはまったく異なるぞ



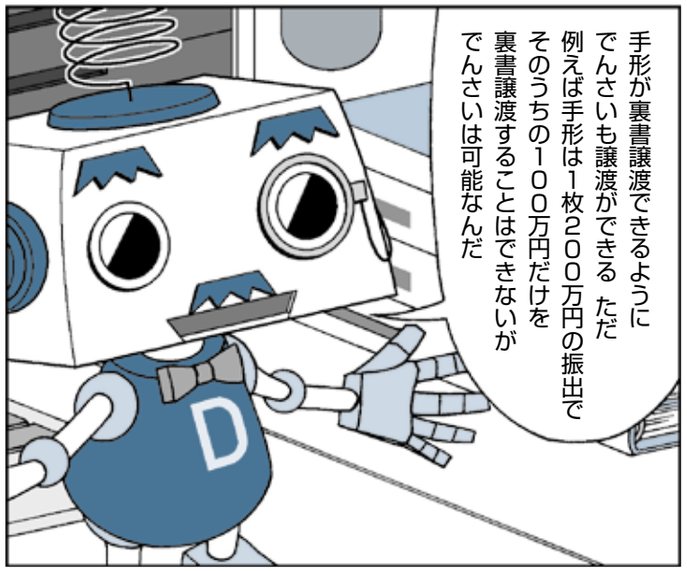

わしはでんさいロボだ
でんさいとは電子データでやりとりされる金銭債権で正式には「電子記録債権」という
若いって
いいなぁ
でんさい開始前仕入先への支払いは振込と手形・小切手の振出の2つしか決済手段がなかったでんさいは第三の決済手段として少しずつ取扱いが広がっているんだ

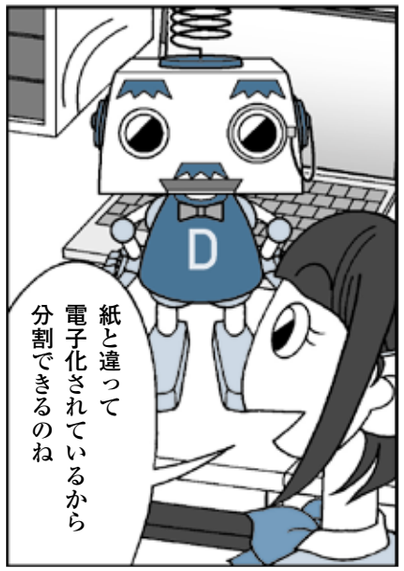
要は電子化した債権でしょ？
そう単純ではない手形・小切手や売掛債権などの問題点を克服した新たなものと捉えてほしい代表的な特徴はこの3つだ
①紛失・盗難の回避
②分割譲渡が可能
③コスト削減につながる


手形の流通に似ているのだが
でんさいは「でんさいネット」という
システム・機関を通して発生させる
でんさいの移動は
でんさいネットを通じて行われ
その情報はすべて
でんさいネットに記録・管理されるんだ
▲■社
口×△社
BANK
BANK
でんさいネット

ということは
でんさいネットが
データを管理しているから
手形に付きまとう
紛失・盗難はない
つまりは①の
「紛失・盗難の回避」が
可能ということね
そのとおりだよ

②の「分割譲渡が可能」とはどういうことかな？


手形が裏書譲渡できるようにでんさいも譲渡ができる ただ例えば手形は1枚200万円の振出でそのうちの100万円だけを裏書譲渡することはできないがでんさいは可能なんだ


紙と違って電子化されているから分割できるのね